

6月にになりました。

5月上旬にりんごの花が咲き
無事に受粉ができて、実になって
きました。まだまだ🍏りんごには
見えませんよね(笑)
少しずつ大きくなり、りんごになります!!
一雨ごとに実が成長しているように
感じます♡



りんごの花



5/7にりんごの花が咲き始めました。
15℃前後の肌寒い日が続く中、花を咲かせて
くれました。
5/12は全品種の花が満開になり、園地一面
真っ白なりんごの花で埋め尽くされました。

いろいろな状況下ではありますが、
りんごの花は
今年も変わらず、
きれいに咲いて
くれました。

りんごの花を
見ると癒されて、
励まされます!



【王林の花】

りんごの摘(花)果

りんごは1つの芽から5~6個の花が咲き、実になり
ます。最初に咲く花を「中心花」、そのあと周りに
咲く花を「側花」と呼びます。

摘(花)果とは一番元気に育つ「中心花」を残し、
「側花」を摘みとっていく作業です。
青森では「実すぐり」と言われることが多いです。
摘果を行わないと、小さいりんごばかりになって
しまいます。またりんごを成らせ過ぎると、木にも
負担をかけてしまいます。

今では、摘果剤という
農薬を使用して作業を
効率化できます。
しかし、大湯ファーム
では自分の目で実を
確認をして、その木の
状態に合わせた摘果を
一つ一つ人の手で行っています。



マメコバチ 大活躍!!



マメコバチは5月に入ると雄だけマユからでてきます。その後、花が咲くころに雌がでてきます。
りんごの花粉を集めるのは雌だけです。花粉を集めて、卵を産み付けます。
そして、土を運んできて、巣に部屋を作っています。

マメコバチは5月上旬から中旬までの2週間ほどで活動を終えて、
死んでしまいます。
1年間をマユの中で過ごし、
飛び回れるのは「ほんの一瞬」
なんです。

りんごの受粉はマメコバチの
活動に助けられています。



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124青森県弘前市石川字石川64
TEL: 0172-49-7890
FAX: 0172-55-0257

メール: info@ooyufarm.com
ホームページ: <http://ooyufarm.com>